

熊本の技術をミャンマーに！

～少数民族の生計向上に役立つハトムギの収穫後処理を学びにミャンマーから来日～

- 西田精麦株式会社(熊本県八代市 西田啓吾社長)は、2018年度より独立行政法人 国際協力機構(JICA)の「中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～」により、ミャンマーにて「加工・梱包技術導入による遠隔地域における高付加価値農産物のバリューチェーン構築に関する普及・実証事業」を実施しています。
- ミャンマーは大多数を占めるビルマ民族以外にも 130 以上の民族で国家が構成されていて、ミャンマー国内では長年、国境地帯に多く居住している少数民族との対立が続いていて諸外国からも問題視されています。
- ミャンマーの安定のためには少数民族との融和、共存が必要で、少数民族地域で従来栽培されていたケシに代わり、ハトムギを始めとする機能性農産物の栽培が奨励され、これら収穫物の収穫後の品質管理や適正な加工と梱包を行うことにより、付加価値を高め、この地域に住む少数民族の生計向上を図ることが強く求められています。
- 今回、上記の普及・実証事業の一環として、少数民族を担当しているミャンマー国境省から3名の職員がハトムギの収穫後の品質管理や加工、包装技術を学び、修得した技術を現地の少数民族の農家への指導に役立てることを目的にして熊本県に招聘されます。

1. 本邦受入活動概要

目的: ハトムギや他の穀物の収穫後処理や加工、包装技術を学び、現地の少数民族への指導に役立てること

期間: 2019年9月30日(月)～10月5日(土)



技術指導の様子



ハトムギの圃場

2. 取材可能日

日時	場所	内容
10月1日(火) 08:00～17:00	西田精麦株式会社(熊本県八代市)	ハトムギ加工・包装技術研修等
10月2日(水) 08:00～12:00	西田精麦株式会社(熊本県八代市)	グラノーラ製造工程見学等
10月2日(水) 13:00～13:30	八代市役所	八代市(副市長)表敬
10月3日(木) 13:00～13:30	熊本県庁	熊本県(副知事)表敬

【取材申込先】 ■ 西田精麦株式会社 長根 Tel : 090-1972-0631 【取材申込締切】 9月30日

【JICA 事業に関する問い合わせ先】 JICA 九州 市民参加協力課 (担当: 勝田、上島)

Tel : 093-671-8204 E-mail : katsuta.yukihide2@jica.go.jp